

岩見沢市国民健康保険データヘルス計画 概要版

H27.3 岩見沢市健康福祉部

○日本再興戦略等を踏まえ、2025(平成37)年に向け、『国民の健康寿命が延伸する社会』を目指して予防・健康管理等に係る具体的な取組を推進(厚生労働省)

現役世代からの健康づくり対策の推進
医療資源の有効活用に向けた取組の推進

レセプト・健診情報等のデータを最大限活用
した効果的な取組の推進

医療保険者におけるレセプト・健診情報等を活用した
データヘルス計画の策定、効果的な保健事業の実施

■データヘルス計画

レセプトや健診情報等のデータの分析や分析結果に基づき被保険者の健康の保持増進を図るための計画

■計画期間 平成27年度～平成29年度

(国の第2期医療費適正化計画(平成25～29年度)の最終年度までとする。)

計画の骨子

I 目的と背景

- 事業目的と背景
- 計画の位置づけ
- 計画期間
- 基本方針
- 保険者の特性把握
 - 基本情報
 - 医療費等の状況
 - 特定健康診査受診状況及び特定保健指導実施状況
 - 介護保険の状況
 - 死因の状況
- 過去の取組みの考察
 - 特定健康診査・特定保健指導の導入
 - 保健事業実施状況
 - 保健事業の課題

II 現状分析と課題

- 医療費状況の把握
 - 基礎統計
 - 高額レセプトの件数及び要因
 - 疾病別医療費
 - 医療機関受診状況の把握
 - ジェネリック医薬品の普及状況
- 分析結果と課題及び対策の設定
 - 分析結果
 - 課題及び対策の設定

III 実施事業

- 実施事業の目的と概要
- 全体スケジュール
- データヘルス計画の見直し

IV 事業内容

- 特定保健指導事業
- 糖尿病性腎症重症化予防事業
- 受診行動適正化指導事業
- 健診異常値放置者受診勧奨事業
- 生活習慣病治療中断者受診勧奨事業
- ジェネリック医薬品差額通知事業
- 薬剤併用禁忌防止事業
- 高血圧症重症化予防事業
- COPD(慢性閉塞性肺疾患)予防受診勧奨事業

V その他

- データヘルス計画の公表・周知
- 事業運営上の留意事項
 - 各種検(健)診等との連携
 - 健康づくり事業との連携
- 個人情報の保護

■取り組むべき保健事業の現状と目標

項目	現状	目標	
		アウトプット(事業実施量)	アウトカム(結果)
特定保健指導事業	・特定保健指導対象者155人 ・積極的支援44人、動機付け支援111人(※1)	・指導対象者の指導実施率10%向上 ・指導対象者の生活習慣改善率50%	・積極的支援及び動機付け支援対象者数10%減少
糖尿病性腎症重症化予防事業	・透析患者数78人 ・指導対象者数193人(※2)	・指導対象者の指導実施率20% ・指導対象者の生活習慣改善率70% ・指導対象者の検査値改善率100%	・指導対象者の糖尿病性腎症における病期進行者0人
受診行動適正化指導事業	・指導対象者242人(※2)	・指導対象者の指導実施率20% ・指導対象者の受診行動適正化50% ・指導対象者の医療費を指導前より50%減少	・多受診患者数20%減少
健診異常値放置者受診勧奨事業	・健診異常値放置者137人(※2)	・対象者への通知率100% ・対象者への医療機関受診率20%	・健診異常値放置者数20%減少
生活習慣病治療中断者受診勧奨事業	・生活習慣病治療中断者116人(※2)	・対象者への通知率100% ・対象者への医療機関受診率20%	・生活習慣病治療中断者数20%減少
ジェネリック医薬品差額通知事業	・開始時平均普及率(数量ベース)35.9%(※2)	・対象者への通知率100%	・ジェネリック医薬品普及率(数量ベース)通知開始時平均より5%向上
薬剤併用禁忌防止事業	・薬剤併用禁忌の発生1,262件(※2)	・薬剤併用禁忌割合10%減少	・併用禁忌薬剤による健康被害0%
高血圧症重症化予防事業	・高血圧該当者数598人 ・指導対象者数359人	・指導対象者の指導実施率10% ・指導対象者の生活習慣改善率80% ・指導対象者の検査値改善率80%	・指導対象者の高血圧症における病期進行者0人
COPD(慢性閉塞性肺疾患)予防受診勧奨事業	・COPD患者数428人 ・受診勧奨対象者数239人	・対象者への通知率100% ・対象者への医療機関受診率20%	・対象者の喫煙者数20%減少

(※1)平成25年度に特定健康診査を受けた者のうち、生活習慣病投薬レセプトがなく、受診勧奨判定値以下の者
(※2)平成25年3月～平成26年2月診療分(12か月分)のレセプト分析により算出した数値である。

■データヘルス計画と保健事業等のすすめ方

